

Weekly Bulletin

2022-2023



RI会長
ジェニファー・ジョーンズ



IMAGINE
ROTARY

静岡東ロータリークラブ

会長/山下勝央 幹事/杉山輝光

事務局/静岡市葵区迫手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
山下勝央

第 3028 回例会 令和 4年 8月 18日

《司会》杉山 輝光 君

《合唱》君が代、奉仕の理想

《ソングリーダー》原口 翼 君

《ゲスト》

(有)山本工芸 代表取締役社長 山本 正博 様

《本日のお祝い》

・お誕生日

8月20日 島 武志 君

8月22日 大脇 順実 君

8月24日 新聞 桂子 君

・結婚記念日

なし

《会長挨拶要旨》 山下 勝央 会長

先日の7月31日に、開催されました、米山記念奨学セミナーに出席してきました。今日は、新しい会員さんも多いので、米山記念奨学会についてのお話をさせていただきます。

ロータリー米山記念奨学会とは、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリークラブ会員の寄付金を財源として奨学金を支給し支援する国内最大の民間奨学団体です。一番の目的は、支援した学生達が将来母国と日本の架け橋となり国際社会で活躍してもらいたいと考え設立をされ、年間900人採用、年間事業費は14億4700万円となります。

これまでに支援してきた奨学生徒数は累計で22,875人、生

徒の出身国は世界129カ国になります。静岡東ロータリークラブでは、平成10年4月~12年3月の期間で世話クラブとなり新聞会員がカウンセラーとなり、中国出身の文さんを支援しました。

毎月東クラブの例会に出席し我々会員との相互理解を深め、国際交流を深め、事業としては大成功だと記憶に残っています。過去支援した留学生の一番は中国人学生、二番は韓国人学生、合計すると12,690人になり、二国の出身者で支援した総数の55%に当たります。近年は、アジア諸国ベトナム、マレーシア、インドネシア、タイなどの学生さん達の希望者が増えているとの報告も有りました。自分も支援先を考えながら、変化させていく時期ではないかなと感じました。

《2021-2022年度 決算報告》

会計 大村 幸代 君より決算報告。

(詳細は別紙配布の決算報告書を参照)

《2021-2022年度 皆出席者表彰》(敬称略)

31年 古橋 剛俊

28年 由利 浩志

27年 望月 康弘

25年 佐野 哲一

23年 伊藤 洋一郎

22年 戸塚 敦雄

16年 佐橋 徹

15年 中嶋 達郎・杉田 至弘

13年 神野 一成

12年 高田 雅司・新聞 桂子
11年 高柳 正雄
8年 川崎 依子・大村 幸代
7年 相原 雄治・川口 尚宜・長島 秀親
3年 青島 隆晴・杉山 輝光・鶴見 展哉・山川 雅久
2年 長田きみの・鍋田知佐人・栗木 良彦・島 武志
1年 山下 勝央・宮城 展代・藤田 尚徳

《細則改正案についての審議、承認》

細則第6条第1節の一部改正案につき、定款16条に従い、会員54名の内今回参加会員38名の賛同により承認可決された。

(詳細は別紙郵送の改正案を参照)

《新入会員紹介》

由利 和士 君

静高建設株式会社 代表取締役社長

《来賓卓話》

「静岡東クラブの未来と、

厳しい時代の新たな会員拡大を考える」

(有)山本工芸 代表取締役社長 山本 正博 様

○卓話者自己紹介：

- ・静岡青年会議所（以下、JC）にて、会員拡大委員長、理事長を歴任。会員増強に多大なる寄与。
- ・本業は、(有)山本工芸・代表取締役社長
各種看板の製作・施工を、静岡県内を中心に首都圏まで展開。大型ショッピングモールの広告看板、デジタルサイネージ、SDGs 関連広告など幅広い実績を持つ。クライアントの認知度アップと社会貢献を目指している。

○会員増強について：

- ・JCでの経験上、発想の転換が必要。リーダーが発信して、会員メンバーの考え方を良い方向に変えていく。
- ・人と人との繋がりが大変重要で、JCの会員拡大に限らず仕事上の顧客拡大でも同じ。仲間を増やす、支援者・



協力者を増やすことの重要性を会員に説いた。

- ・JCの理事を務めた2020年と21年は、コロナ感染対策で3ヶ月間の活動休止もあり、活動自体の意義が会員の気持ちの中で希薄化していく危惧を覚えた。

- ・そこで、記憶以上に記録に残る実績として厳しい会員拡大目標を掲げ、それを達成する事で、会員の自信と勇気を取り戻すことを目指した。
- ・2020年、新入会員50名を目標として、見事達成。2021年は、新入会員74名を達成、156名⇒230名の47%増。2年間、コロナ休止もあり実質1年3ヶ月で124名の会員拡大が、全メンバーの協力で達成出来た。
- ・この間、自分は247名（内243名が初対面）と面談し55名が入会。
- ・野球のイチロー選手に例えると、彼が世界一のヒット記録を達成出来たのは、28年間より多くの打席に立ち勝負に臨んだ結果であり、多くの現場に出る事が最も重要。
- ・JCでの入会データに因ると、勧誘対象者リスト100名にコンタクトすると、約70名が話を聞いてくれて、内17.5名が入会に繋がっている。
- ・逆算すると、静岡東RCが今年度5名の会員拡大を目標とするならば、30名の対象者リストが必要で、内20名と面談する必要がある。
- ・JCでの会員拡大で活用したのがSNS、特にFacebookは履歴書が閲覧出来る優れたツール。住所、生年月日、職業から対象者選択が可能で、趣味、立ち寄る店舗も分かるので、アポ取りやコンタクトに大変役立つ。
- ・相手にDMを送る際も、JCと自分のHPも添付し、面談前にお互いの情報交換をしておく事で、安心感を与え、初対面でも会話がスムーズとなり入会に繋がる確率が高くなる。ビジネスにも充分活用可能。
- ・SNSを活用した、会と自身のブランディング、活動内容の発信/見える化も重要。受け取る側の意識（他者意識）

も重視し、明るく楽しく感じる内容、共感し協力したいと思える発信を心掛ける。

- ・会員拡大の決め台詞⇒組織、人脈というツールを自分の為に活用すべき。普段会う機会の無い、経済界メンバーから刺激を受けるのも重要。
- ・私事ですが、会員拡大活動の過程で伴侶を得る事も出来ました！10月16日ホテルアソシアで結婚式です。
- ・RCでもJCでも、会員拡大は自分の為にも相手の為にも有益な事と考えるので、全員で会員拡大活動を実践していく。
- ・SNSを活用し、地域のインフルエンサー/注目を集める人材となり、地域の若者/経済人が自ずとRC/JCに入会したいと思う仕組みを作ることが大事。
- ・成功の秘訣は、とにかく多くの打席に立つこと。

《スマイル報告》

山下 勝央 君 栗田さん、稲森さん、濁澤さん、由利さんの入会を大歓迎してスマイルします。

由利 浩志 君 (8/4) 栗田さんの入会を歓迎してスマイル

由利 浩志 君 (8/18) (皆出席表彰の御礼)

本日、息子が入会いたしました。

宜しく願い致します。

東クラブ初の親子会員、良き前例となりますよう努力します。

中嶋 達郎 君 由利社長、入会初出席おめでとう。

気を楽しんでクラブ活動をして下さい。

戸塚 敦雄 君 (皆出席表彰の御礼)

由利さん、稲森さんの入会に感謝してスマイル致します。

古橋 剛俊 君 (皆出席表彰の御礼)

望月 康弘 君 (皆出席表彰の御礼)

杉田 至弘 君 (皆出席表彰の御礼)

鶴見 展哉 君 (皆出席表彰の御礼)

原口 翼 君 (誕生日の御礼)

佐光 慶亮 君 (誕生日の御礼)

野田 祐輔 君 (誕生日の御礼)

松山 剛之 君 (誕生日の御礼)

(会報作成 山川 雅久)